

日野川河川事務所では、平成27年9月の関東・東北豪雨で、鬼怒川の堤防が決壊し茨城県常総市において甚大な被害が発生したことを受けて、「洪水に対しリスクが高い区間(重要水防箇所等)」において各行政機関で共同点検を実施するとともに、村内の自治会の方にも参加頂き、お住まいの地域での避難行動に理解を深めて頂きました。

また、浸水ナビ※等により、堤防が決壊した場合の浸水の広がり(影響)についても説明しました。

※《URL:<http://suiboumap.gsi.go.jp/>》

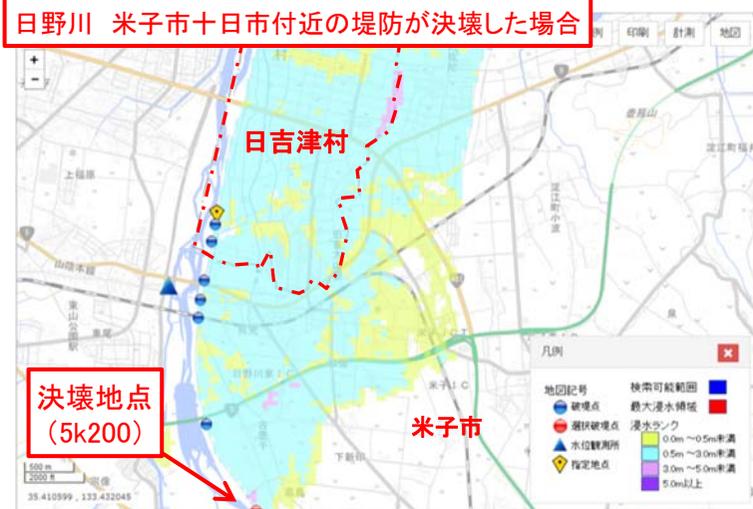
日野川右岸1k200付近



日野川右岸5k200付近



日野川 米子市十日市付近の堤防が決壊した場合



浸水ナビ(地点別浸水区域図)

【日野川右岸1k200付近及び日野川右岸5k200付近】12月24日に実施した共同点検状況。  
地元の自治会や水防団、日吉津村の防災担当者など、9名が参加されました。

※重要水防箇所(日野川河川事務所管理区間内)については、日野川河川事務所のホームページで公表しております。

《URL:<http://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/>》

